





順路











京都市指定名勝

仁和寺庭園

仁和寺庭園は、宸殿の庭園と重要文化財の飛濤亭、遼廓亭の露地から構成される。

宸殿の庭園は、境内が再建された江戸時代初期に、また飛濤亭、遼廓亭の露地は、それぞれの茶室が建てられた江戸時代末期、中期に作られたと考えられる。

宸殿の庭園は、石橋のある池と白砂敷の白洲からなり、池には飛濤亭の露地と滝口からの水が流れ込む池泉式の構成をしている。

飛濤亭、遼廓亭の露地には、池や流れが作られるとともに灯籠や蹲踞が据えられている中でも、遼廓亭の露地は、茶室や書院から池や流れを鑑賞するという、露地としては珍しい構成をしている。

江戸時代の寺院の池泉式庭園の様相を残すものとして貴重である。

平成八年四月一日　指定









